

白秋祭 関連イベント

北原白秋の命日である11月2日を中心に、市内ではさまざまな文化行事や芸術行事が催されます。問い合わせは、市生涯学習課文化係（☎77・8832）まで。

■水上パレード

○とき 11月1日（火）～3日（木・祝）、各日とも午後6時出発

○ところ 柳川橋～かんぼの宿柳川付近（川下りコース）

【問】市観光協会（☎74・0891）

■白秋祭式典

○とき 11月2日（水）、午前10時～正午

○ところ 白秋詩碑苑（柳川市立矢留小学校横）

■第24回柳川市総合美術展

○とき 10月30日（日）～11月6日（日）、午前9時（初日は午前9時30分）～午後6時（最終日は午後5時まで）

○ところ 市民体育館

■第41回北原白秋顕彰短歌大会

○とき 11月2日（水）、午後1時～

○ところ あめんぼセンターAVホール

■北原白秋生家・柳川市立歴史民俗資料館・旧戸島家住宅無料開放

○とき 11月2日（水）、午前9時～午後5時

■白秋祭協賛市民文化祭

○とき 10月29日（土）～11月6日（日）

○ところ 市民会館ほか

■大和町文化祭

○とき 11月19日（土）～20日（日）

○ところ 大和公民館

■三橋文化協会文化祭

○とき 10月22日（土）～23日（日）

○ところ 三橋公民館

●市内入選者

小学校の部 ▽一席Ⅱ桑原朋巳（矢ヶ部小5）▽二席Ⅱ原田侑佳（大和小6）、武富泰生（蒲池小4）▽三席Ⅱ柿野賢吾（東宮永小1）、西田千夏（中島小1）、浦琢真（豊原小6）、渡辺健太郎（二ッ河小6）、杉佳南帆（矢留小1）、岡果甘（矢留小3）、龍夏美（柳河小3）▽佳作Ⅱ河村悠希（藤吉小3）、山田耀大（両開小1）、黒田菜里（二ッ河小2）、中村悠希（皿垣小3）、塩塚幸之助（有明小3）、森田大誠（両開小3）、川口舞心（垂見小3）、江口真央（矢留小3）、岩屋亨汰（矢留小3）、今村将也（柳河小3）、

鶴彩矢夏（昭代第一小3）、島添勇平（垂見小3）、今村裕（城内小3）、古賀紗由梨（矢留小6）、川口碧泉（垂見小6）、池田愛美（藤吉小6）、江頭来未（藤吉小5）、古賀遥奈（昭代第二小2）、三木敢太（二ッ河小2）、渡辺遥菜（豊原小2）、金子大喜（矢留小2）、梅崎威月（昭代第一小2）、古賀永（藤吉小4）、古賀勇樹（両開小4）、倉田恵未華（矢ヶ部小4）、只限莉玖（中山小4）、久富朔夜（豊原小4）、川口青空（豊原小4）、堤悠奈（中島小1）、田島綾乃（大和小1）、森山功太郎（矢留小1）、池内利祈（矢留小1）、松尾蓮汰（藤吉小1）、古閑健人（蒲池小5）、樺島光（昭代第

一小4）、森田空（両開小4）、野田拓矢（垂見小2）
中学校の部 ▽二席Ⅱ白谷ほか（大和中1）▽三席Ⅱ金子幸寛（昭代中1）、小長あかね（柳城中1）、馬原陽（柳城中2）▽佳作Ⅱ井手出水（柳河特別支援学校1）、伊藤雅基（昭代中1）、松本帆乃香（柳南中1）、山田晃輔（柳南中1）、田中瑞穂（蒲池中2）
高校・一般の部 ▽一席Ⅱ古賀武尊（伝習館高1）▽三席Ⅱ島崎美咲（伝習館高2）、石橋ことね（山門高1）▽佳作Ⅱ柴田洋平（伝習館高2）
問い合わせは、市教育委員会学校教育課教務係（☎77・8863）まで。

文部科学大臣賞受賞作品

盛夏

汗びっしょりのイモムシ。
風鈴は止まり、
龍が見下ろす川が消えた。
アスファルトは泣かない。
目玉焼きが飛び跳ね、
鼻息の荒い犬がすわりこんだ。
「夕立ちだ。」
無人の車がエンストを起こし、
カラスはシラけて
「カァー」と鳴く。

白ひげ大王の雲が怒鳴る。
迷い子のゴキブリは
うれしそうに飛んでいった。
トンボはブルで水遊び。
ヤゴの出番は来ないのか。
僕は蚊取り線香に火を点けた。
迷路の終点はない。

作者の紹介

渡辺 圭二郎 君（大牟田市立松原中学校2年）

受賞コメント

本当にうれしいです。国語の授業中に書いた詩なのですが、あの7月の暑かった授業を思い出しました。このときのテーマは「人間以外で、今、暑い思いをしているものは何だろう？」で、窓の向こうの大きな木を見ていたら「イモムシ」の姿が浮かび、後は頭に浮かんだものを一気に書きました。

●平成23年度白秋献詩

応募総数は7835編

渡辺圭二郎君（大牟田市立松原中）

文部科学大臣賞を受賞

詩聖と称される北原白秋。その偉業をたたえ、詩への関心を高めるために募集した白秋献詩の入賞者が決まりました。今年度は40都道府県から7835編の応募があり、全部で155編が入選しました。特選と市内の入選者は次のとおりです（カッコ内は、学校名と学年。敬称略）。

●特選

文部科学大臣賞 渡辺圭二郎（大牟田市立松原中2）
福岡県知事賞 榊由衣（和歌山県紀の川市立安楽川小6）、石橋知怜（大牟田市立松原中2）、古閑理（三池高1）
福岡県教育委員会賞 齋藤美桜（茨城大学教育学部付属小6）、松本穂香（大牟田中1）、松藤真理子（伝習館高2）
白秋生家保存会賞 鈴木萌（愛知県蒲郡市立西浦小3）、東田真奈実（宮崎県宮崎市立東大宮中2）、大沼磨利音（ミュンヘン日本語補習授業校高校1）
伝習館三稜会賞 水口満里花（広島大学付属小4）、中村瑠南（東京大学教育学部付属中1）、松本良子（西蒲池西日本新聞社賞 藤吉可論（東宮永小1）、檀知里（昭代中3）、江良ももこ（福岡県立特別支援学校福岡高1）
RKB毎日放送賞 田中凧子（沖縄県豊見城市立座安小2）、梅野郁美（福岡県立福岡視覚特別支援学校中3）、河野由梨（大牟田高1）

国土交通省と災害時の応援協定を締結

市と国土交通省九州地方整備局は、大雨や台風などで洪水や高潮などの自然災害が発生する恐れがあるときに、被害の拡大や二次災害の発生を未然に防ぐため、「大規模災害時の応援に関する協定」を締結しました。調印式は10月3日に市役所柳川庁舎で行われ、金子市長と松尾和巳筑後川河川事務所長が、協定書に調印しました。協定の締結により、災害が発生し大規模な被害が予想されるときは、市は県を経ず、直接、国に支援の要請をすることができるようになり、防災の専門家や物資の支援を受けられるようになります。



市長を中央に握手する松尾所長（右）と富山英範福岡国道事務所長

ファインテック社が旧NEC跡地に進出

昭代地区の間で精密部品の切断用刃物を生産している株式会社ファインテックは、西浜武の旧NEC跡地（ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社福岡工場）を買収し、10月に本社を同跡地に移転します。同社の製品は精密部品加工の分野で高く評価されており、現在、世界シェアの3割から4割を占めています。9月26日には同社の本木敏彦社長が市役所に金子市長を訪問。本木社長は将来的な事業の拡大に向けた買収であることを明らかにし、「10年後には従業員1000人規模の会社になりたい」と抱負を述べました。



ファインテックの移転に向け改修が進む旧NEC社屋